

備後表

受け継がれる

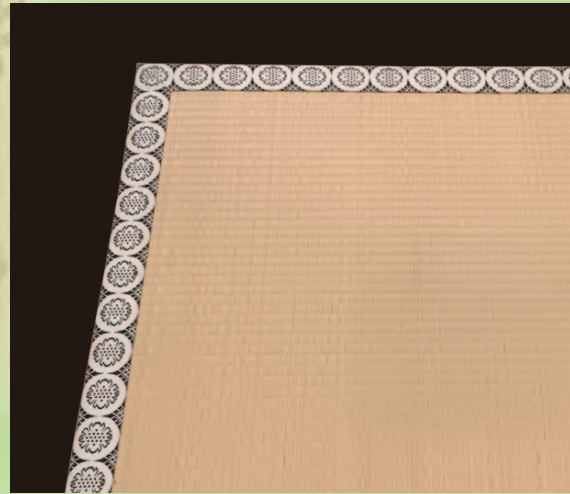
— 畳の歴史と
今を探る —



来山淳平氏(国選定保存技術「手織中継表製作」保持者)



こども博物館教室「い草を織ろう」風景(講師:岡本祐子氏)



令和8年度 春の展示

4月17日(金)～6月14日(日)

開館時間 9:00～17:00(入館は16:30まで)

休館日 月曜日(ただし5月4日は開館)、5月7日(木)

入館料 一般320円(250円)、大学生230円(180円)、

高校生以下及び65歳以上は無料 ※()は団体料金(20名以上)

主催 広島県立歴史博物館(ふくやま草戸千軒ミュージアム)

後援 広島県蘭業協会、備後表継承会、エフエムふくやま、尾道エフエム放送



・JR福山駅 福山城口(北口)から西へ400m
・山陽自動車道 福山東・福山西インターから約20分
・山陽自動車道 福山SA・スマートインターから約15分
・普通自動車の駐車場は、博物館北側、ふくやま美術館との間に市営駐車場があります。
※バス(大型・中型・マイクロ)で来館されて駐車場を御利用の場合は、事前に福山城博物館に御連絡ください。
(福山城博物館 TEL084-922-2117)

 **広島県立歴史博物館**
Hiroshima Prefectural Museum of History
草戸千軒ミュージアム



ホームページ



X

〒720-0067 広島県福山市西町二丁目4-1
TEL 084-931-2513 FAX 084-931-2514
<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/rekishih/>
E-mail: rksoumu@pref.hiroshima.lg.jp

令和8年度 春の展示

受け継がれる 備後表

— 畳の歴史と今を探る —



中継表(当館蔵)

備後地方は古くからい草の生産が盛んで、江戸時代以降は、この地域のい草を用いて作られる畳表は「備後表」と呼ばれ、最高級品として全国に知られていました。

本展では、当館所蔵資料を中心に、備後表の歴史を紹介するとともに、現在行われている備後表製作技術などの保存・継承活動もあわせて紹介します。



浮世絵 畳織の図(部分、当館蔵)



い草製品(当館蔵)



こども博物館教室「い草を織ろう」の様子



「い草のコースターを作ろう」の様子

関連行事

* 開催記念講演会 *

※聴講無料・申込不要

(1) 畳表と花ござ 心おどる い草織物の世界

日時 | 5/9(土) 14:00~15:30

講師 | 松井今日子 氏 (岡山県立歴史博物館学芸員)

(2) 日本からイグサの畳が無くなる日 - 備後地域と熊本産地、そして中国の現状から -

日時 | 5/23(土) 14:00~15:30

講師 | 佐藤圭一 氏 (福山大学工学部建築学科教授・備後表継承会会長)

* 展示解説会 *

※入館料が必要・申込不要

日時 | 4/26(日)、5/31(日)

いずれも13:30~14:30

解説 | 当館学芸員

* ワークショップ *

※要事前申込・参加無料

(1) おとな博物館教室 い草を織ろう

日時 | 5/30(土) 10:00~15:00

※作業時間4時間程度、12:00~13:00休憩

定員 | 14名

対象 | 高校生以上

講師 | 岡本祐子 氏

(2) い草の“コースター”を作ろう

日時 | 6/6(土) ①10:00~11:30

②13:30~15:00

定員 | 各回10名

対象 | 小学生(保護者同伴)

講師 | 当館職員

※申込みが必要なものはQRコードからお申込みください



大人博物館教室
い草を織ろう



い草の“コースター”を
作ろう①



い草の“コースター”を
作ろう②

